

JICA駒ヶ根

10月27日(日)「協力隊の町」のワールドフェスタ



毎年恒例の「みなこいワールドフェスタ」。今年は、26日の駒ヶ根青年海外協力隊訓練所の開設40周年記念式典に合わせて「大使村まつり」を同時開催する。協力隊OB会や国際交流団体のブースでは、世界各国の料理やフェアトレード製品の販売など、国際色豊かな企画が楽しめる。またワールドステージでは長野県在住外国人のグループも参加して各国のダンスや歌が披露される。

●第26回みなこい
ワールドフェスタ国際広場
「みなこい」とは訓練所周辺の「宮田村」、「中川村」、「駒ヶ根市」、「飯島町」の頭文字と「みんな来い」をかけたもの。
日時：2019年10月27日(日)10:00～15:00
会場：長野県・駒ヶ根駅前広小路商店街・銀座通り

詳細はJICA駒ヶ根まで。
(TEL：0265-82-6151)

詳細はこちら



JICA沖縄

11月2日(土)、3日(日) 歌、踊り、食も魅力の国際交流フェスティバル

JICA沖縄で毎年開催している国際交流イベント。今回は「SDGs(持続可能な開発目標)」をテーマとし、県内の自治体や企業、団体の活動紹介のほか、世界各国の研修員との交流、歌や踊りのステージイベントを楽しめる。毎年好評を得ている多国籍料理の屋台では、世界の料理を堪能することもできる。

●おきなわ国際協力・交流フェスティバル2019
—SDGs 沖縄発みんなの取り組み—
日時：2019年11月2日(土)10:00～17:00、
3日(日)10:00～16:00

会場：JICA沖縄
沖縄県浦添市字前田1143-1

入場無料、事前申し込み不要。

詳細はJICA沖縄まで。
(TEL：098-876-6000)



11月3日(日) JICA中国 中国地方最大の帰国報告会



鳥取県出身の青年海外協力隊員、シニア海外協力隊員の帰国報告会を開催する。今回の報告者は、モンゴルとカンボジアに派遣され下水道の分野で活動した隊員や、パナマの高校生に化学を教えていた隊員など。県内のJICA海外協力隊経験者たちも参加し、気軽に質問や情報交換をすることもできる。また民族衣装のファッションショーや、世界各国のドリンクやお菓子も試飲、試食することができる。

●世界へ！日本へ！鳥取県へ！！
JICA海外協力隊の可能性
日時：2019年11月3日(日)
13:00～16:00
会場：角盤町4丁目スタジオ
鳥取県米子市角盤町4-41

入場無料、事前申し込み不要、途中退出可。

詳細は鳥取県JICAデスクまで。
(TEL：0857-51-1165)

JICA中部

10月12日(土)、13日(日) 世界とつながる交流祭



第16回を迎える中部地域最大の国際交流、国際協力のイベント「ワールド・コラボ・フェスタ」が今年も開催される。世界各国の歌や踊りが披露されるほか、中部地方で活動する団体・NGO、公的機関、企業が「国際交流、国際協力、多文化共生」についてのブースを多数出展し、日ごろの活動を楽しくわたりやすく紹介する。

●ワールド・コラボ・フェスタ2019
日時：2019年10月12日(土)、13日(日)
10:00～18:00
会場：オアシス21「銀河の広場」
愛知県名古屋市
東区東桜1-11-1

入場無料、事前申し込み不要、雨天決行。

詳細はワールド・コラボ・フェスタ・実行委員会まで。

詳細はこちら



10月20日(日) JICA東京 環境への気づきの場

昨年1万人以上が来場した環境啓発イベント「エコメッセin ちば」。今年は「みんなで取り組むSDGs」をテーマに、個人や団体が環境活動についてさまざまな取り組みを発表する。持続可能な社会のために何ができるかを参加者で考える交流イベントとなっている。また、JICA東京公式サポーターの「東京SDGs吹奏楽団」の出演も予定している。

●エコメッセ 2019 in ちば
日時：2019年10月20日(日)10:00～16:00
会場：幕張メッセ国際会議場
千葉県千葉市美浜区中瀬2-1
主催：エコメッセちば実行委員会

入場無料、事前申し込み不要、途中退出可。

詳細はJICA東京まで。
(TEL：03-3485-7680)



JICA東北

10月26日(土) 高校生のための国際協力プログラム



JICA東北では、高校生を対象とした国際協力についてのイベントを開催する。青年海外協力隊や国際NGOの関係者から途上国の話を聞けるほか、ワークショップを通して他校の生徒と交流を楽しみながらSDGsとその背景にある世界と日本の課題について学ぶことができる。

●高校生国際協力プログラム
日時：2019年10月26日(土)10:30～16:30
会場：JICA東北
宮城県仙台市青葉区一番町4-6-1
仙台第一生命タワービルディング20階

参加費無料、要事前申し込み(10月21日まで)。

詳細はJICA東北まで。
(TEL：022-223-4772)

申し込み、詳細はこちら



© Oskoue Film Production

2016年／イラン／76分／配給：ノ
ンテライコ
監督：メヘルダド・オスコーイ
11月2日(土)より東京・岩波ホールほか、全国順次公開。

撮影許可に7年もの歳月を費やし、見えない存在(インビジブルピープル)として疎外されてきた少女たちとオスコーイ監督が築き上げた強固な信頼関係と親密な時間から、少女たちが抱える、痛みを映し出す。

『少女は夜明けに夢をみる』イランの更生施設を舞台に、強盗、殺人、薬物、売春といった罪で捕らえられた少女たちに光を当てたドキュメンタリー。第66回ベルリン国際映画祭アムネスティ国際映画賞を受賞した。まだあどけなさが残る少女たちは、高い塀に囲まれ、厳重な管理下におかれている更生施設で共同生活を送っている。虐待に耐えきれず父親を殺してしまった少女や、叔父の性的虐待から逃げるために家出をし、生きていくために犯罪をくり返す少女、幼くして母となり夫に強要されてドラッグの売人となった少女など――彼女たちはなぜこの施設にやってくるのか、その背景が自らの言葉で静かに語られる。

撮影許可に7年もの歳月を費やし、見えない存在(インビジブルピープル)として疎外されてきた少女たちとオスコーイ監督が築き上げた強固な信頼関係と親密な時間から、少女たちが抱える、痛みを映し出す。

『少女は夜明けに夢をみる』

MOVIE



読者プレゼント
詳細は
p.38へ

MISA 作、大宮エリー 絵
主婦と生活社 1800円(税別)

絵本の売り上げの一部は、アフリカと日本の子どもたちの支援に充てられる。

物語は、子ライオンのレオナがアフリカ大陸の冒険に出かけ、人びとの出会いから、伝統や文字を学ぶことの大切さ、命の尊さを知っていくという。物語に登場する場所はすべて著者が実際に訪れており、現地で聞き取りしたアフリカの魅力が、レオナの視点で描かれている。

絵本の売り上げの一部は、アフリカと日本の子どもたちの支援に充てられる。

『ハートのレオナ』

BOOK

ハチオン!
本と映画の
新着情報